第5回総会議案書

日時: 2019年2月18日(月)

場所:京都大学課外活動棟

1. セレクションのテレイン決定方法について

直近では、

「該当のセレクション実行委員会がテレイン候補を決定」→「総会で承認を取る」 という流れであったが、今後もこの流れで良いか確認する。

また、テレイン候補を出す際の方針(考慮すべき観点とその優先度、また候補を出す人たちにどの程度委ねるか)について話し合う。

2. 来年度スプリントセレについて

来年度スプリントセレをみやこ OLC 主管で行うことの承認を取る。

3. セレクションの運営について

現状では、ロング・ミドルは OBOG 1 年目が運営、スプリントも可能なら OBOG 1 年目が運営、という形を取っている。

現 4 回生から、スプリントについては OBOG1 年目にこだわらず、2 年目にも手伝っても らうのはどうかという提案をもらった。このことに関して現3回生の意見を中心に話し合う。

4. 2019 年度セレクション非常時の措置について

2019 年度ロング・スプリントの関西学連の枠は

ロング: 男子 12、女子 3

スプリント: 男子 8、女子 4+個人実績枠 1 (出田選手)

と考えられる。

男子に関しては非常時の措置を「全枠推薦」とするのは人数的に難しいと思われる。再セレとして指定できそうな大会があればそれに越したことはないが、今年度中にある程度方針を固めておくのがよいだろう。

そこで、具体的にどのように枠を割り振るのがよいのかをロング・スプリントともに考える。(例 1:2018 年度インカレロングで各大学枠獲得者の関西学連枠獲得者に占める割合で 8 枠を分配して各大学で選考、残り 4 枠は推薦) (例 2:2018 年度インカレミドル

の枠獲得者は無条件で通過とし、残り全枠は推薦)

参考: https://drive.google.com/drive/folders/1PeL0dSA-Pe5wXsfanH11brB1FKeFPrEj 関東学連のセレクション非常時の議事録

5. 会計関連の見直しについて

・関西学連事業申し合わせの会計規則の見直しについて

参照:「会計関連の見直しについて」

https://drive.google.com/drive/folders/1dKxJZBUR6STyLrbzHI9eascjZSKnRwRx

・会計報告書の仕様変更について

参照:「関西学連会計報告書新フォーマット案」

https://drive.google.com/drive/folders/1dKxJZBUR6STyLrbzHI9eascjZSKnRwRx

・会計報告書においてレシートの提出を求めるべきかについて

以上の3点について話し合う。

6. 二定の赤字について

赤字補填の有無や予算外支出の扱いについて話し合い、承認を取る。

参照:https://drive.google.com/drive/folders/1m_XCIO_gWGDJ-bi6vRlyU-VOVBfwEs00

7. 関西学連管理テレインについて

関西学連管理テレインだった「ガリバーの森」「大和高原都祁」について、現状報告と今後について話し合う。

参照:「関西学連管理テレインについて」

https://drive.google.com/drive/folders/1LVyNOQrUCMOI2bN9FRAZ7P7Z9mmt2bCc

8. 来年度幹事について

来年度の幹事、会計監査、諮問委員の承認を取る。